

わかば

第15-06号

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新



本校の安全対策 より安全・安心な学校を

5月2日に、本年度最初の避難訓練を実施しました。「玄関前で警備員が不審者らしき人物を発見」という想定のもと、不審者対応：ロックダウンの全校避難訓練を実施しました。目的は、不審者が発生した時の安全確保の仕方、および、ロックダウンの必要が生じた場合の行動のあり方を確認することです。各クラスでは、子ども達に避難訓練をすることをあらかじめ予告し、事前指導として、全校一斉放送は静かに聴くこと、命を守る大事な訓練であることを確認したうえでの訓練でした。

内容は、ロックダウンを知らせる全校一斉緊急放送を受けて、「〇点呼を実施する。〇外部ドア、ブラインドを閉める。〇照明を消し、廊下側のドア窓から見えないところで床に伏せる。〇入口の施錠を確認する（ストッパーを外す）〇指示があるまで教室内で待機する。」というものでした。今回は避難訓練指示の放送後、安全が確認されてロックダウンが解除されるまでの間、確認に回った不審者対策チームの人に見つけられることなく静かに避難していることができました。

不審者侵入、火事や地震などの災害はいつ発生するかわかりません。特に学校で起こった場合は、集団パニックに陥ることも予想されます。冷静に・速やかに全員が避難できるように、行動の仕方や避難経路について日頃から確認していく事が大切です。

「とっさの時には、体が自然に動いた。」と言えるまでにしたいものです。「訓練は有事のごとく。有事のときは訓練のごとく。」のようにありたいものです。

本校では毎年安全対策マニュアルを更新して緊急事態に備えております。その一部をお知らせいたします。

1. 安全対策マニュアル

内容は、Ⅰ緊急連絡及び緊急体制 Ⅱ事象別対応マニュアル Ⅲ火災・地震避難マニュアル
Ⅳ不審者対応マニュアル Ⅴ安全当番実施要領 Ⅵ警備員実施要領 Ⅶ荒天時による休校措置
の7項目で構成されています。

2. 不審者対応策

(1) 学校入口の限定

○学校入口は正面玄関一箇所のみとする。(他のドアは外部からは開きません。)

○玄関から入って右側ドアは、緊急時のみの使用とする。(外部からは受付後カフェテリアを通して入ることにしています。)

(2) 警備員配置

(3) 安全当番による校内安全管理

(4) 教職員はIDカード、保護者は保護者パスカードを着用

(5) 緊急に備えたトランシーバ、携帯電話の活用

※校長・事務局・安全当番・警備員の連絡時に使用

(6) 校内放送の活用

(7) 必要に応じ緊急対策会議・緊急対策チームを召集し、生徒の安全確保について検討



3. 安全対策の強化

具体的には以下の内容に取り組む。

(1) 入校チェックの強化

- ・警備員が玄関正面で受付、保護者パスカードを確認
- ・保護者パスカードを忘れた人には記名していただく
*パスカードがないと入校できない場合もありますので、忘れずに持参してください。

(2) 授業中の教室施錠の徹底

- ・本校では保護者による安全当番の方々のおかげで施錠が確実に行われています。

(3) 現地警察によるパトロールの実施強化

- ・領事事務所のご尽力により、現在行われている土曜日の日本人学校周辺パトロールを、より強化して頂くよう現地警察に要請しています。

(4) 他の現地校の情報収集に努め、近隣の学校で何かあった時に互いに連絡し合う体制は整っています。

(5) 不審者対応などの避難訓練の頻度を高める。年2回を3回に、1月から3月にも1回実施します。

(6) 様々な状況を想定し、より実践的な訓練を行い、合わせて身を守るための知識を理解させます。



pixta.jp - 9260310

友だちにきらわれる方法

研究会などで他校を訪問した際、時折目をひく掲示物を見かけることがあります。これはある中学校の教室に掲示されていたものです。「こんなことはやめようね」といった心が伝わってくる掲示物でした。

- ① 自慢ばかりする
- ② すぐないたり できないという
- ③ 暴力をふるう
- ④ やくそくを守らない
- ⑤ 悪いいたづらをする
- ⑥ でしゃばってこうしろああしろという
- ⑦ わがままをいう
- ⑧ いやみをいう
- ⑨ 自分の思いどおりにならないとおこる
- ⑩ ふけっりにしている

